



田辺ロータリークラブ



紀伊田辺ライオンズクラブ



南紀梅干株式会社
Nanki Umeboshi Co., Ltd.



株式会社 田辺

リコージャパン株式会社
和歌山支社



東京テアトル株式会社



映画.com



ジストシネマ田辺



公益財団法人 ユニジャパン



芸術文化振興基金

■主催：田辺・弁慶映画祭実行委員会 ■共催：田辺市

■協賛：中田食品株式会社 株式会社タチバナ 田辺ロータリークラブ 紀伊田辺ライオンズクラブ 株式会社スコープ
大和証券株式会社和歌山支店 南紀梅干株式会社 株式会社横田 リコージャパン株式会社 株式会社ヤマサ脇口水産
NPO法人情報発信センター・たなべ 紀南段ボール株式会社 熊野本宮大社 南新産業株式会社 株式会社田中組
株式会社石本建築事務所 株式会社尾花組 紀南管工事協同組合 田辺米穀株式会社 株式会社中峰農園 はつやま鮮魚店
株式会社双美商会 株式会社ヤマセミ興業 ワシン建設株式会社 青木商事 株式会社秋喜 岩本電気産業株式会社
株式会社紀伊民報 株式会社光明電設 有限会社新藤工務店 株式会社第一テック 株式会社プラス 産直市場よってって
株式会社山長商店 秋津野直売所きてら 株式会社新井 アルティエホテル紀伊田辺 麺・寿司・喰べ処 一吉 株式会社岩本食品
株式会社うえだ 宇坪株式会社 株式会社ウメタ AHSエイ・エイチ・エス エコ和歌山株式会社 株式会社NOI
FM TANABE株式会社 大芝建材株式会社田辺営業所 おかずのにしま かふえん 株式会社蒲田嵩商店 蒲鉾 たな梅本店
紀州原農園 紀和資材有限会社 有限会社国辰商事 株式会社資源開発 旬彩居酒屋 膳 瀬戸建築設計事務所
セレモニーホールなかつ・一刻館 株式会社高垣工務店 株式会社たがみ 有限会社武田テント商会 有限会社タナカ工務店
有限会社田辺衛生社 田辺市管工事業協同組合 有限会社田辺中央保険事務所 田辺東ロータリークラブ 東新木材株式会社
中松法律事務所 パークサイドホテル PicoROTONDO 株式会社日向屋 富士ふとん店 ホテルハーヴェスト南紀田辺
株式会社フランス屋本部 株式会社マルサ 株式会社丸山組 株式会社山幸 有限会社山本清掃 有限会社山本板金
よし平グループ 有限会社龍神環境 龍神観光株式会社 和歌山県農業協同組合 WASHINGTON 株式会社早稲田建設

■協力：株式会社キネマ旬報社 東京テアトル株式会社 映画.com株式会社 ジストシネマ田辺 フィルミネーション株式会社
東京学生映画祭 読売新聞大阪本社わいず倶楽部

■後援：公益財団法人ユニジャパン 公益社団法人和歌山県観光連盟 田辺観光協会 田辺商工会議所 田辺商工会議所青年部
田辺ライオンズクラブ 田辺東ロータリークラブ 田辺はまゆうロータリークラブ 公益社団法人 白浜・田辺青年会議所
田辺市商店街振興組合連合会 南紀みらい株式会社 朝日新聞和歌山総局 株式会社紀伊民報 毎日新聞和歌山支局
読売新聞和歌山支局 産経新聞社 テレビ和歌山 和歌山放送 南紀白浜コミュニティ放送株式会社 イコラボ

■助成：芸術文化振興基金 ■提携企画：東京国際映画祭 ■配給オブザーバー：GeneHeart株式会社

田辺・弁慶映画祭実行委員会事務局
(田辺市観光振興課内)

〒646-8545 和歌山県田辺市東山1丁目5-1
TEL.0739-26-9929 / www.tbff.jp



tbff

検索



2025年
11月7日(金) 8日(土) 9日(日)

紀南文化会館 大ホール/小ホール
和歌山県田辺市新屋敷町1番地

TANABE BENKEI
FILM FESTIVAL



田辺・弁慶映画祭実行委員会事務局
TEL.0739-26-9929 検索

上映作品及び詳細は公式サイト・公式SNSをご確認ください。



田辺市20周年記念

第19回
田辺・弁慶映画祭



コンペティション部門は、劇場公開3作品以内の若手映画監督が2024年以降に完成させた30分以上の作品を上映・審査します。今年も、全国から応募のあった182作品の中から予備審査を通過した8作品が入選作品として上映。映画祭期間中の審査や投票を経て、11月9日(日)の表彰式でグランプリ等の各賞を発表します。

弁慶グランプリ 賞金 30万円

(キネマ旬報賞も同時受賞)

キネマイスター賞 賞金 5万円

観客賞 賞金 5万円

俳優賞 賞品

《特別設置賞》

映画.com賞 副賞

フィルミネーション賞 海外進出支援10万円分

※上記の各賞を受賞した作品は「田辺・弁慶映画祭セクション」として「テアトル新宿」「テアトル梅田」にて劇場上映される予定です。

わいず倶楽部賞 受賞楯・紙面掲載

※読売新聞大阪本社わいず倶楽部審査員による投票により賞が決定されます。

第19回 田辺・弁慶映画祭 上映スケジュール

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
11/7金	紀南文化会館 大ホール	①	②	③						①		
11/8土		④	⑤	⑥	⑦	⑧				③		
			②	②	紀南文化会館 小ホール							
11/9日		④	⑤		表彰式		⑥					

期間中は駐車場の混雑が予想されます。交通アクセスおよび当映画祭に関する詳細は公式ホームページをご確認ください。
※状況により開催内容が変更となる場合があります。予めご了承ください。 <https://www.tbff.jp>



招待作品 鑑賞券販売価格 ※3歳以上は鑑賞券が必要となります

前売券(各チケット取扱所)	1,000円(高校生以下2名まで)	2025/11/6(木)まで
当日券(会場窓口)	1,300円(高校生以下500円)	2025/11/7(金)・8(土)・9(日)

前売チケット取扱所 ※2025/11/6(木)まで 《お支払いは現金のみでお願いします》

紀南文化会館(事務室) 田辺市新屋敷町1番地 TEL.0739-25-3033 (9:00~17:00 毎週水曜日を除く)

田辺・弁慶映画祭実行委員会(事務局) 田辺市東山1丁目5番1号 観光振興課内 TEL.0739-26-9929 (9:00~17:00 土日祝を除く)

ローソンチケット Lコード 51362 <https://l-tike.com/>

■招待作品をご覧になるには、鑑賞券が必要です。■鑑賞券1枚で1名、又は3歳以上高校生以下2名鑑賞可能です。■特別上映作品にはご利用いただけません。
■会場窓口販売時のみ、3歳以上高校生以下1名につき500円で販売いたします。※前売りで購入した鑑賞券を高校生以下1名で利用しても差額は返金いたしません。

特別上映作品

※特別上映チケット(完売)が必要です。

紀南文化会館大ホール

①

11月7日(金) 19:00~20:10

blank 13

ブランジュウサン

13年前に突然失踪した父が余命3カ月で見つかった。借金を残し消えた父に母と兄は会おうとしなかったが、思い出の中の優しい父を忘れられないコウジは入院先を訪ねた。しかし家族の溝は埋まらぬまま、父はこの世を去った。葬儀に参列するのは数少ない友人たち。彼らが語る父のエピソードによってコウジは家族の誰も知らなかった父の真実を知り、13年間の空白が少しずつ埋まっていく…。

高橋一生
松岡茉優 斎藤 工 神野三鈴
佐藤二朗 / リリー・フランキー

監督 斎藤 工
原作 はしもとこうじ 脚本 西条みつとし

配給:クロックワークス 2017年製作/日本/70分



【予告映像】



©2017「blank 13」製作委員会

監督 斎藤 工 さいとう たくみ 特別ゲスト&舞台挨拶

初長編監督作『blank13』(18)は国内外の映画祭で8冠を獲得。HB0asia『フードロア Life in a box』(19)ではAsian Academy Creative Awardsにて最優秀監督賞を受賞。本年度の日本映画批評家大賞を受賞したドキュメンタリー映画『大きな家』(24)では企画・プロデュースを務めている、また、被災地や途上国での移動映画館「Cinéma Bird」主宰、「Mini Theater Park」、撮影現場での託児所プロジェクト、白黒写真家など、活動は多岐にわたる。俳優としての近年の主な出演作に、ドラマ作品ではTBS「海に眠るダイヤモンド」(24)、Netflix「極悪女王」(24)テレビ朝日「誘拐の日」(25)等、映画作品では『シン・ウルトラマン』(22)、『シン・仮面ライダー』(23)、『零落』(23)、『基盤斬り』(24)、『少年と犬』(25)、Netflix『新幹線大爆破』(25)等、公開待機作に『SPIRIT WORLD』(10月10日公開)、『港のひかり』(11月14日公開)、香港映画『ROAD TO VENDETTA 殺手#4』(12月4日に香港にて公開予定)等がある。

招待作品

※鑑賞券(有料)が必要です。

紀南文化会館小ホール

②

11月8日(土) あさ 11:00~11:59

《同日2回上映》 ひる 13:30~14:29

それいけ! アンパンマン
チャボンのヒーロー!



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV ©やなせたかし/アンパンマン製作委員会2025

★歌ったり、踊ったり親子で一緒に楽しめるパートもあるよ! ★泣き出したり、途中退出しても大丈夫!
★上映中もまっくらじゃない! 場内の照明は明るめ! ★短めの上映時間(約60分)とやさしい音量。

いつものようにパトロールをしていたアンパンマンは、空から落ちてきた不思議な男の子チャボンと出会う。自分がどこから来たのかわからないチャボンは、アンパンマンたちと一緒に過ごす中で、誰かを助け笑顔にする喜びを知り、自分もヒーローになりたいと願うようになる。アンパンマンを兄のように慕うチャボンだったが、そんな彼の出生の秘密を知るばいきんまんが現れ、チャボンは衝撃の真実を知ってしまう。

声の出演
戸田恵子 中尾隆聖
蒼井優 向井慧 尾形貴弘 菅良太郎 山崎静代(友情出演) 他

監督 橋本敏一 脚本 葛原秀治
原作 やなせたかし(フレーベル館刊)

配給:東京テアトル 2025年製作/日本/59分



【予告映像】

③ 11月8日(土) 19:00～21:07



©2025「今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は」製作委員会

萩原利久
河合優実 伊東蒼 黒崎煌代
安齋肇 浅香航大 松本穂香 / 古田新太監督・脚本 大九明子
原作 福德秀介「今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は」(小学館)
配給:日活 2024年製作/日本/127分今日の空が一番好き、
とまだ言えない僕は

大学生の小西徹は、思い描いていたキャンパスライフとはほど遠い、冴えない毎日を送っていた。そんなある日、お団子頭の女子大生・桜田花の凛々しい姿に目を奪われた小西は、思い切って彼女に声をかける。偶然が重なり、急速に意気投合する2人。会話が尽きない中、「毎日楽しいって思いたい。今日の空が一番好き、って思いたい」と桜田が何気なく口にした言葉が、小西の胸を刺す。その言葉は半年前に亡くなった大好きな祖母の言葉と同じで、桜田と出会えた喜びに震える小西。だが、ようやく自分を取り巻く世界を少しでも愛せそうになった矢先、運命を変える衝撃の出来事が二人を襲う――。



[予告映像]

④ 11月9日(日) 10:00～11:49



©2025映画「おいしくて泣くとき」製作委員会

長尾謙杜 当真あみ
水沢林太郎 芋生悠 池田良 田村健太郎 篠原ゆき子 安藤玉恵
尾野真千子 美村里江 安田顕 ディーン・フジオカ監督 横尾初喜 脚本 いとう菜のは
原作 森沢明夫「おいしくて泣くとき」(角川春樹事務所刊)
主題歌 Uru「フィラメント」(ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)
配給:松竹 2025年製作/日本/109分

[予告映像]

おいしくて泣くとき

幼い頃に母を亡くした心也と、家に居場所がない同級生の夕花。学級新聞の編集委員を任された2人は、最初はぎくしゃくするも次第に打ち解け、2人だけで「ひま部」を結成する。それぞれ孤独を抱える心也と夕花は距離を縮めていくが、ある事件をきっかけに夕花は姿を消し、心也は行き場のない思いを抱えたまま、交わした約束を胸に彼女を待つ。突然の別れから30年が経ったある日、夕花の秘密が明かされる。



まる

美大を卒業したもののアートで身を立てられず、人気現代美術家のアシスタントとして働く沢田。独立する気力さえも失い、言われたことを淡々とこなすだけの日々を過ごしていた。そんなある日、彼は通勤途中の雨の坂道で自転車事故に遭い、右腕にケガをしたために職を失ってしまう。部屋に帰ると、床には1匹の蟻がいた。その蟻に導かれるように描いた○(まる)が知らぬ間にSNSで拡散され、彼は正体不明のアーティスト「さわだ」として一躍有名に。社会現象を巻き起こして誰もが知る存在となる「さわだ」だったが、徐々に○にとられ始め…。

堂本剛
綾野剛 / 吉岡里帆 森崎ウィン 戸塚純貴 おいでやす小田 濱田マリ
柄本明 / 早乙女太一 片桐はいり 吉田鋼太郎 / 小林聡美監督・脚本 荻上直子
音楽 .ENDRECHERL / 堂本剛
配給:アスミック・エース 2024年製作/日本/117分

⑤ 11月9日(日) 12:30～14:27



©2024 Asmik Ace, Inc.



[予告映像]

特別審査員 & 舞台挨拶 監督 荻上 直子 おがみ なおこ

千葉県生まれ。南カリフォルニア大学院映画学科で映画製作を学ぶ。長編劇場デビュー作『バーバー吉野』(03年)で、ベルリン映画祭の児童映画部門特別賞を受賞。『かもめ食堂』(06年)の大ヒットにより、日本映画の新しいジャンルを築く。『めがね』(07年)は、サンダンスフィルム映画祭、サンフランシスコ映画祭などに出品され、ベルリン国際映画祭でザルツゲバー賞を受賞。藤本賞の特別賞、及び山路ふみ子文化賞を受賞。『彼らが本気で編むときは、』(17年)は、ベルリン国際映画祭でテディ審査員特別賞、ウディネファアーイースト映画祭でゴールデンマルベリー賞など、世界中の映画祭で上映。近年の作品として、『川っペリムコリッタ』(22年)、『波紋』(23年)で日本映画批評家大賞で監督賞受賞、『まる』(24年)など。



⑥ 11月9日(日) 17:00～18:50



©2025「劇映画 孤独のグルメ」製作委員会



[予告映像]

劇映画 孤独のグルメ

個人で輸入雑貨の貿易商を営む井之頭五郎は、かつての恋人である小雪の娘・千秋からある依頼を受けてフランスへ向かう。パリに到着するといつものように空腹を満たし、依頼者である千秋の祖父・一郎のもとを訪れる。一郎は子どもの頃に飲んだスープをもう一度飲みたいと願っており、五郎にそのレシピと食材を探してほしいと依頼。僅かなヒントを頼りに、究極のスープを求めてフランス、韓国、長崎、東京を駆け巡る五郎だったが、行く先々でさまざまな人物や事件に遭遇し、次第に大きな何かに巻き込まれていく。

松重豊
内田有紀 磯村勇斗 村田雄浩 ユ・ジェミョン (特別出演)
塩見三省 / 杏 オダギリジョー監督 松重豊 脚本 田口佳宏 松重豊
原作「孤独のグルメ」作/久住昌之 画/谷口ジロー(週刊SPA!)
配給:東宝 2025年製作/日本/110分

① ぼくらの宇宙

2025年／日本(47分)

11/7(金) 13:00～



小学四年生のあさひは、親友の陸人、祐太郎とともに学級新聞のネタ探しに明け暮れていた。ある夏の日の帰り道、三人は山の中で不思議に光る“なにか”を目撃する。そのスクープの話題はクラスを飛び越え、あっという間に村中へ広がった。時間、記憶、生きること、死ぬこと。さらなるスクープを求め光の正体を追う中で、三人はあらゆる世界を知り、感じ、考える。子供は大人が思うよりも賢い。そして、どんどん宇宙を広げていく。いつか大人になっても忘れずに覚えておきたい、謎の光との出会いから始まった一ヶ月間の冒険。

監督／尾関 彩羽 (おげき あやは)

出演／今岡稔裕 畔柳瑛士 山本海成 井手健介 仙頭武則
林千寿 真島美緒 光徳瞬 吉原立夏 MASAKO
芥一 河原宏治 宮内重明 久野光来 沖知来 沖直里

② 竜宮の誘い

2025年／日本(92分)

11/7(金) 14:15～



キャバクラでボーイとして働く若者・サトウには食人願望があった。ある日、勤務先で偶然拾ったスマホをきっかけに、サトウは謎めいた二人組に脅迫され、運び屋として裏社会の稼業に従事する。違法な仕事で金を手にしたサトウは、やがてその稼ぎを用いて己の野望を果たさんと動き出す。

監督／山田 純 (やまだ じゅん)

出演／戸張瞬 美南宏樹 伊藤広大 楠本奈々瀬 唯木美里
春歌まりん 加藤亜紀歩 春園幸宏 関淳平
鯉家愛海 悠月アイシャ 古屋美彩 藤原絵里 他

③ 夜中のポップコーン

2025年／日本(45分)

11/7(金) 16:15～



テレビ放映が決まったB級モンスターパニック映画『ザ・グロース』を観るため、長田礼菜は親友の三澤喜子の家を訪れる。三澤の家には、直前までよくやっていた三澤の恋人が隠れており、三澤は彼が見つからないように腹痛のふりをしてリビングを離れる。そこへさらに三澤の幼馴染である松野希も合流する。長田と松野は初対面だったものの、三澤が事前の相談もなく二人を呼んでいた。肝心の三澤が不在の中、ぎこちない会話のまま映画が始まってしまう。徐々に心を許し始め、映画にまつわる思い出を語るうち、三人の因縁や悔恨が明らかになっていく。

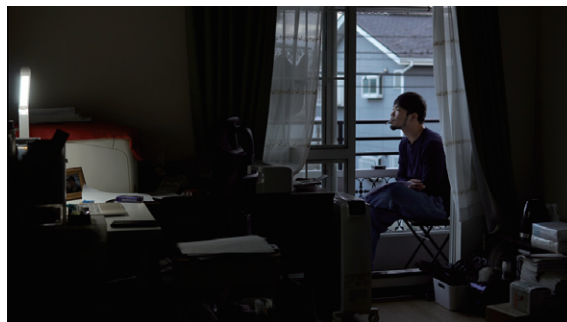
監督／藤本 匠 (ふじもと しょう)

出演／鳩川七海 笠松遥未 中尾多福
村上亮太郎 谷潤一
声／淡海優 天知ひまり 谷風作

④ 名前をつけるのは、これから

2024年／日本(39分)

11/8(土) 10:00～



山村幸彦は、フードデリバリーの配達員として生計を立てながら、自主映画を作っている28歳。いま、彼は人生の大きな転機を迎えていた。パートナーのかえでとの間に、新しい命を授かったのだ。しかし、幸彦の心にはある不安が渦巻いていた—— 自分は「父親」になれるのだろうか、と。その迷いの根底にあるのは、幼い頃に自分を置いて家を出て行った父の記憶。幸彦は、父への想いを新作の脚本へと落とし込んでいく。暗中模索の末に、彼が辿り着いた境地とは——。

監督／直林 水稀 (えばやし みずき)

出演／関淳平



⑤ この島に嵐は眠る

2025年／日本(71分)

11/8(土) 11:05～



時は古代。アントニオとアロンゾーの陰謀により王座を奪われ、幼い娘と共に流刑になったプロスペローは、流れ着いた島で魔物シコラックスを倒し、島の支配者となる。十年後、アントニオとアロンゾーが船に乗って航海に出ることを知ったプロスペローは、彼らの船を転覆させ自分の島に流れ着くように企て、復讐を始める。アントニオはプロスペローの暗殺を試みるが失敗。一方、プロスペローの娘ミランダは…。シェイクスピア『テンペスト』の舞台を日本古代に設定。セリフを全て排除し、映像と音と音楽のみで綴るダークファンタジーの世界。

監督／小川 深彩 (おがわ みさ)

出演／神崎英敏 岸本尚泰 安和朝彦 松尾拓 犬養憲子
山庄乃の葉 小川深彩

⑥ イマジナリーライン

2024年／日本(90分)

11/8(土) 13:30～



映画学校を卒業してまもない山本文字は、友人のモハメド夢とともに映画制作に情熱をそそいでいた。ある日文字は、母の遺灰を海にまくために夢と鎌倉へ向かう。だが旅路で思わぬ悲劇が。夢が——県境をこえた——。それを理由に警官にとらえられ、入管施設へ収容されることに。日本で育ちながらも在留資格をもたない夢には、自由な移動すら許されていないかったのだ。文字は夢の解放をねがい入管制度と向きあいはじめるが、制度の壁はあまりにも冷酷だった。出口の見えない暗闇のなか、ふたりを待ちうける運命とは——。

監督／坂本 憲翔 (さかもと けんしょう)

出演／中島侑香 LEIYA 丹野武蔵 早織 松山テサ
鈴木晋介 諏訪敦彦 生津徹
Obueza Elizabeth Aruoriwo

⑦ おとなになりたいくなれますように

2024年／日本(34分)

11/8(土) 15:25～



これは夢かもしれないし、ただの想像かもしれない。時間が経って色褪せて、それでも記憶としてここにあるもの。第一章、めがねを外してはじめて触れた「せかい」。第二章、わたしの知らない「はじめて花を買った日」。第三章、ケーキの上の炎にそっと願った「おとなになりたいくなれますように」。第四章、夢のなかで果たした親友との「再会」。第五章、詩と音楽によって紡ぐここまでの「道」。第六章、いま見えているものはもはや「夢ですらない」。——忘れるために残された、六つの記憶の断片。

監督／村田 夕奈 (むらた ゆな)

出演／大熊花名実 光嵐なづな 園凜 端菜里
小春 千田つむぎ 清水元太

⑧ インビジブルハーフ

2025年／日本(106分)

11/8(土) 16:25～



日本の田舎町を舞台に、ハーフの女子高生エレナは外見や名前が他の日本人とは違うことから、「自分は日本人ではない」という葛藤を抱えている。周りからの視線に怯えて暮らすうちに、彼女は不気味な怪物の視線を感じ取るようになる。怪物はスマホを持っている時だけしか見えず、怪物が出す音はイヤホンからしか聞こえない。怪物に命を狙われ始めたことで、エレナの人生は一変していく。

監督／西山 将貴 (にしやま まさき)

出演／シエラ璃砂 奥野みゆ 平澤瑠菜

